

事務事業名		衆議院議員通常選挙		所属部	選挙管理委員会	所属課	選挙管理委員会事務局
総合計画体系	政策名	政策外		所属G	—		
	施策名	施策外		担当者名	陶山 透		
	目的・対象	意図		電話番号	0854-40-1090 (内線) 2363		
	基本事業	議会、監査委員会、公平委員会、選挙		予算科目	会計 0:110:0:2 款 目 2:015:0:1	大事業名 衆議院議員選挙	中事業名 衆議院議員選挙

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
住民	投票率の向上
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度 ~ 年度)	令和3年10月31日執行の第49回衆議院議員総選挙及び第25回最高裁判所裁判官国民審査の準備事務、期日前投票事務及び投開票事務を行った。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
<input type="checkbox"/> 選挙執行のための準備事務 <input type="checkbox"/> 期日前投票所の設置及び運営 <input type="checkbox"/> 当日投票所の設置及び運営 <input type="checkbox"/> 開票所の設置及び運営 <input type="checkbox"/> 投開票事務等執行経費の支出等	・機器の購入等による投開票事務の効率化及び迅速で正確な事務の遂行 ・選挙事務に係る人員の削減 ・入場券裏面への期日前投票宣誓書様式の記載 ・音声版選挙広報の発行

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 投票率の向上	%			68.8	
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
財源内訳	投開票管理者報酬等	4,713千円	国庫支出金	千円				
	ポスター掲示場作成設置管理及び撤去費	3,875千円	県支出金	千円			30,151	
	入場券郵送等通信運搬費	2,033千円	地方債	千円				
	入場券等印刷製本費	320千円	その他	千円				
	消耗品その他	6,152千円	一般財源	千円			235	
【参考】投票事務等職員人件費		13,293千円	事業費計	千円	0	0	30,386	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	1区2区の区割りにより、市内で2つの投開票区で複雑な事務となっているが、適切に対応することができた。 また執行経費の削減に伴い投票事務のスリム化や人件費の削減を図った。
② 事業実施するうえでの課題	投開票事務のスリム化や人件費の削減を図る。(ただし、新型コロナウイルス感染症対応においては、人員が必要となる。)また、選挙機器の購入費については、一般財源対応が必要となるので、計画的に機器を更新する必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	投票所統廃合未実施の地区があるので、地元協議・調整を行い、実施する。 投開票事務の更なるスリム化を行い、経費の削減を行う必要がある。